

# 第18回男女共同参画フォーラム

## 超高齢社会に向けての男女共同参画 ～人生100年時代における多様な医師の働き方～

と き 令和6年4月27日(土) 14:00～

ところ JRホテルクレメント高松3階「飛天」(香川県)

### 基調講演

#### 1. 女性医師を取り巻く諸課題

前香川大学学長、香川大学特命教授

香川大学イノベーションデザイン研究所所長

寛 善行

1) 医学部における女性差別問題、2) 女性医師の歴史、3) ジェンダー平等と医師の働き方改革の3点について講演された。

まず、医学における女性差別問題であるが、首都圏の私立医科大学で女子の受験者を一律に減点していたことが報道されたのが2018年夏のことであった。その後、文科省の緊急調査が全国の国公私立大学81校を対象に実施され、複数の大学の入試で性別や浪人年数などにより可否に差異を設けていたことが判明した。この調査で、7割以上の大学で男子の合格率が高いことが明らかになった。入試における男女の合格率の差は、その後是正されたが、この問題の背景にはわが国の医学界における根深い女性医師差別が潜んでいると考えられる。実際に日本の女性医師割合は20.4%(2015年)で、OECD加盟国の中では最低となっている。女性医師がキャリアを積み重ねる上での最大の障壁は出産・子育てによるキャリア中断であり、医籍登録後の就業率の特徴的なM字曲線がなかなか解消されていない。

それでも女性医師の先駆者たちの奮闘で、現在の女性医師の社会的地位が国際的に確立してきたのも事実である。世界初の女性医師となった英国人エリザベス・ブラックウェルは、さまざまな障壁と闘いながら1868年に女子医学校を設立した。ドイツ人医師シーボルトの娘である楠本イネは、わが国で西洋医学を初めて修得し実践した。1885年に初めて医師国家試験に合格した荻

野吟子は産婦人科医となり、地域医療に貢献した。1900年に吉岡弥生は日本初の女性医師養成機関「東京女医学校」を設立した。これらの先駆者たちの奮闘によりわが国の女性医師数は増加し、2022年には7万人を超えた。

女性医師が子育てをしながら働くことの難しさは、常勤勤務医の男女別労働時間をみても明らかである。全世代平均の週当たり労働時間は、フルタイム雇用者では男性医師で53.1時間、女性医師は43.7時間である。2024年度から始まった医師の働き方改革を遵守しながら、女性の出産・子育て問題をクリアしていくためには、ママさん医師の働き方オプション(例:日中の病棟医師、外来の代診医師、専攻医や研修医の教育、メディカルスタッフのマネジメント等)を柔軟に構築すべきである。医師全体の働き方改革にも直結するような発想の転換がいよいよ迫られている。

#### 2. フェムテックサービスを活用した、女性の働き方改革、妊娠期のQOL向上サポートの取り組み事例

メロディ・インターナショナル株式会社

代表取締役 尾形 優子

「フェムテック」とは「Female(女性)」と「Technology(技術)」を組み合わせた造語で、デンマーク出身の女性起業家であるイダ・ティン氏が、自身の開発した月経周期予測アプリへの投資を募るため使い始めたのがきっかけとなり、2016年ごろから広がってきた言葉である。女性の心身の悩みを技術力で解決することは、男女共同参画とジェンダー平等の実現に寄与すると考えられる。実際には、Technologyを用いて女性の健康問題やライフスタイルの課題を解決するために開発された、ソフトウェア・診断キットなどの

商品やサービスをいう。

日本産婦人科医会施設情報調査（2006～2015）によれば、わが国では高齢出産割合は10年間で約20%から30%へ増加し、産科施設数は19.7%減少しており、増加する高齢出産と減少する産科医院が問題となっている。一方で、世界が抱える課題として、新興国・発展途上国での母子死亡率は依然高い状態である。

1974年に世界初の「胎児モニター」が日本で開発され、この技術がデファクト・スタンダードとなり世界に普及した。その後改良が重ねられ、2019年にはモバイル分娩監視装置iCTGが開発され、超小型化・IoT化が可能となった。実際にインターネットに繋がる環境であれば、計測する場所もデータを見る場所も選ばずに、リアルタイムでの観測が可能である。具体例として、石川県1中核病院＋8病院の地域連携を示され、遠隔モニタリングにより、病院や医師が不足する地域の問題を解決している。さらには、フェムテック事業として、北海道余市町での助産師外来による地域での妊婦健診や切迫早産遠隔モニタリング（小樽協会病院等との連携）を提示された。この「余市モデル」をパッケージ化し、日本全国、そして世界へ広げようと試みている。タイとブータンでの成功事例が示され、また既に海外16か国で128台のiCTGを導入済みである。

「世界中のお母さんに、安心・安全な出産を！」を企業ミッションに掲げ、遠隔医療・医療DXを通して取り組んでいる実証事業は、仕事と安全な妊娠・出産の両立に重要な役割を果たすと期待される。

【報告：男女共同参画部会長 戒能 美雪】

## 報告

### 1. 日本医師会男女共同参画委員会

日本医師会男女共同参画委員会委員長

小泉ひろみ

#### (1) 諮問への答申

令和4・5年度諮問「超高齢社会における男女共同参画の推進」。

【答申の概要：高齢化による問題点】

(1) 医療需給の変化：在宅医療・自宅での看取

りが増加し、医師偏在・医療従事者の離職等により人手不足が深刻化する。

(2) 財源不足：社会保障関連費用の増加と労働生産年齢の減少による収入の減少。医療に割く予算も確保できなくなっていく。

(3) 患者・医師の高齢化：患者・医師ともに高齢化して認知力・体力が低下し、よく理解しないまま診療が進む、より高齢の診療所が在宅医療を担う方向に。訪問診療にはリスクが伴う。

【答申の概要：課題解決に向けて】

(1) 患者の高齢化に合わせた医療提供体制の構築：地域包括ケアシステム構築状況の見える化。在宅を担う医師を確保し、チームで在宅診療できる仕組みの構築。

(2) 医師の労働力確保：アンコンシャスバイアスの解消、多様で柔軟な働き方、勤務環境の整備、学習の機会、勤務先を探すツール、メンタルサポート、ICTの活用。

(3) 国民・医療従事者への啓発：医療のかかり方、トラブル回避のための法整備、ハラスメントへの対処、ACPの普及。

#### (2) 男女共同参画フォーラムの開催

第18回令和6年度フォーラムは、香川県で開催。テーマは、「超高齢化社会に向けての男女共同参画～人生100年時代における多様な医師の働き方～」。

#### (3) 調査

「勤務医会員数・勤務医部会設立状況等調査」

「50代医師の将来のキャリアプラン調査」

#### (4) 女性医師支援センター事業への協力

〈方針決定過程への女性の参画状況〉

各都道府県医師会の女性役員比率

令和5年：9.0%

日本医師会代議員に占める女性比率

令和5年：6.6%

日本医師会女性役員の比率

令和4年6月～6年6月：9.4%

女性がいる日本医師会会内委員会の数

令和4・5年度：48委員会中28

日本医師会会内委員会女性委員比率

令和4・5年度：9.8%

男女共同参画委員会は、医療界の男女共同参画の実現を通じて安心・安全な医療の提供を目指している。

## 2. 女性医師支援センター事業

日本医師会常任理事 神村 裕子

日本医師会女性医師バンクとは

厚生労働省の指定を受け、結婚、出産、育児や介護など、医師のライフステージに応じた就労を支援し、医師の確保を図ることを目的として、日本医師会が実施している職業紹介事業である。

日本医師会女性医師バンクの特徴

- ・平成19年1月30日開設の職業紹介事業。
- ・求人・求職、紹介から成立まで利用料はすべて無料。
- ・女性・男性問わずすべての医師が利用可能。
- ・医師会員・非会員問わず利用可能。
- ・日本全国、専任コーディネーターによるマッチング。
- ・ハローワークとの連携開始(令和6年5月から)。

女性医師支援センターにおける再就業支援

「医学生、研修医等をサポートするための会」

「女性医師等の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」

「託児サービス併設補助」

医師の多様な働き方を支えるハンドブック：医師が社会人として働く上での基礎知識、出産育児に関しての課題、制度など必要な情報を取りまとめ2021年より制作。医学生医若手医師に多く活用されている。女性医師支援センターのホームページからダウンロード可能。

令和6年度女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議

- ・女性医師支援センターや各都道府県医師会、ドクターバンクからの取組・報告。
- ・情報交換及び問題提起（特に女性医師にとっての働きかた改革）等を議題としている。中四

国では11月4日に岡山県で開催される予定。

[報告：常任理事 長谷川奈津江]

## シンポジウム

### 1. 若手総合診療医が取り組む次世代の在宅医療

医療法人社団慈風会在宅診療敬二郎クリニック

院長 西信 俊宏

近年の年齢・性別人口グラフは、高齢化により逆ピラミッド型を呈し、平均寿命と健康寿命はともに伸びている。しかし、その2つの寿命の差は認知症や寝たきりによるもので、敬二郎クリニックの訪問診療の対象の約半分が要介護3～5である。患者さんには複数の疾患が併存し、今後、後期高齢者への在宅医療のニーズは高まる中、人口構造の変化から医療介護の需給アンバランスが見込まれ、破綻しないシステムの構築が必要である。

在宅医療を推進する上でのこれからの課題は、①人材確保、②急変時の後方支援体制や家族負担を減らす介護サービスシステム整備、③在宅医療に関わる人達の教育・啓蒙、と考える。

私は医師になり12年目、獨協医科大学で総合診療の修練をし、2022年から敬二郎クリニックで働いている。本クリニックは現名誉院長の三宅敬二郎が2007年に開業した在宅療養支援診療所である。現在、非常勤を含む医師9名、看護師7名、事務9名、システムエンジニア1名の他、mics（メディカルインフォマティクス株式会社）から2名がスタッフとして在籍し、主治医制ではなくチーム制を敷いている。女性の多い職場であり、職員はさまざまな背景を持つ。働きやすさを実現しながら社会の在宅医療ニーズに応えることを目標としている。

先代院長の三宅敬二郎は、「個々の患者さんに適した在宅医療を提供し、患者さんの家族の精神的身体的安らぎを支援し、連携を大切に、地域と時代のニーズに応える」を敬二郎クリニックの法人理念としていた。私は、臨床・教育・研究に加え、医療経済・医療戦略・組織マネジメントなどの知識も駆使し、いかに地域に還元していくかを、この12年間考え続け、敬二郎クリニックで在宅

医療を学び始めた。

現在のクリニックでの取組みのうち、3つを紹介する。

### 1. 言語化

自分達の目指す方向性を、法人理念を基としたミッション・ビジョンや組織図として言語化している。

#### ○ミッション

必要な人が必要な時に望む場所で望む医療を安定的に受け続けられる環境を築く。

患者さんの、生活と医療を統合する視点を持ち、質の高い医療サービスを提供する。

柔軟性と専門性を持ち、患者さん個々のニーズに適応する。

医療・介護・福祉とコラボレートし、360°の視点を持つ。

学び続ける全ての専門職を応援し、成長をサポートする。

#### ○ビジョン

長期的な安心と人生のオーナーシップを誰もが持てる社会を築く。

自分たちの能力を拡張させ、最新のテクノロジーと結びつけることにより、在宅医療の新たな魅力を創造する。

自分たちの心と身体のコンディションを整え、ユーモアを適切に取り入れながら、既存の仕組みに捉われず、主体的に考え学び合う。

#### ○組織図

組織図を明らかにすることにより、コードラインを可視化し、確実な情報伝達を図る。スタッフ同士の相互理解も求めている。各種会議体では各部門の業務を定期的に確認し、特定のスタッフ・部署に業務が集中せぬよう努めている。

### 2. DXの推進

当クリニックでは、医師1名、看護師1名の2名で訪問診療を行う。医師にはモバイルPC、看護師にスマホ又はiPadを供与する。クラウド型電子カルテとしてhomis、訪問診療スケジュール管理にCrossLog、多職種連携にMedical Care STATION、院内コミュニケーションにGoogle

Workspaceを使用し、訪問中でも院内と同程度の医療の質を保ちながら、多職種連携できるようにしている。訪問から戻ってからの業務が増えないことも重要である。

### 3. 教育

多職種連携のため、IPE（Interprofessional Education：多職種連携教育）を進めたい。連携のチームビルディングでは、お互いを信頼し、心理的安全性を確保し、メンバーの礼節を保つという基礎のレベルが最も大切と思う。また、在宅医療が総合診療専門研修のサブスペシャリティ領域に入り、若い医師により関わってもらいたいと考える。

必要な人が必要な時に、望む場所で望む医療を安定的に受けられる環境を築くことを目標に、今後も精進していきたい。

[報告：常任理事 前川 恭子]

### 2. 大学病院勤務医の役割と課題

香川大学医学部総合診療学講座講師 石川かおり

石川先生は、呼吸器外科のご主人と、高校生の子供さんがおられる中で、現在、香川大学医学部において総合内科専門医、循環器専門医として勤務しておられる。大学で働く個人としては、「教育者」、「医療人」、「妻であり母親」、「研究者」という役割があるとした上で、大学病院勤務医の現状と課題について発表された。

#### (1) 大学勤務の特徴

大学で重要なのは教育・研修（医師の養成と医療人の生涯学習）であり、加えて医療の提供や研究がある。

そうした中で、大学病院で働く「強み」について考えると、

①先進的な医療に従事（各専門家がそろっているので連携が取りやすいという環境がある）

②研究への取り組み（研究機関でもあり研究費を申請しやすい環境があり、研究設備も比較的整っている）

③人脈の構築（大学という立場でいろいろな会に

参加させていただき、いろいろな方と知り合うことが可能)

といったことが考えられる。

一方、大学病院で働く「弱み」もあり、まずは残念ながら賃金である。そして業務が教育、研究、臨床など多岐にわたるので忙しいこと。さらに、ポストの問題により年齢とともに大学に残れる人材が少なくなる、といった点がある。

### (2) 大学を含む勤務医の状況

全国のデータから、各医療施設に勤務する医師数の年次推移をみると、大学病院に勤務する医師数というのはあまり変化しておらず、また、大学病院勤務医の平均年齢は39.6歳であり、大学病院を支えているのは若手から中堅の医師であることがわかる。

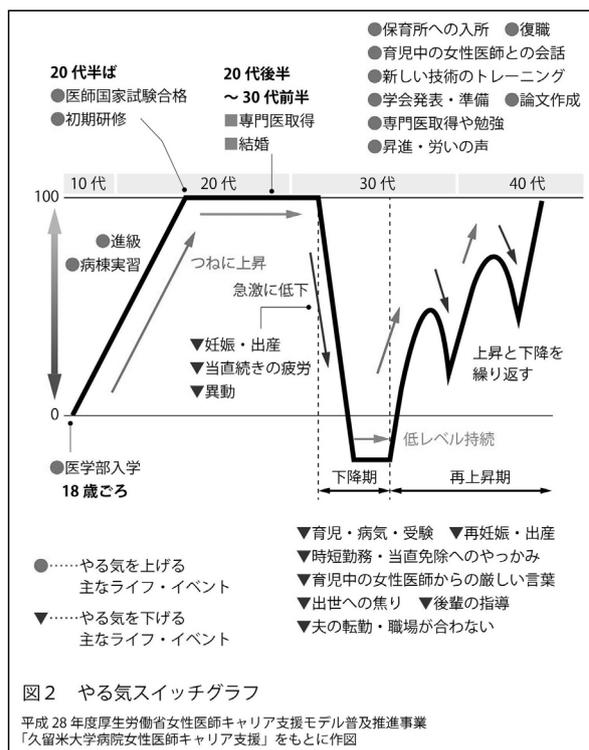
一方、診療所を支えている医師の平均年齢は60.4歳で、地域の医療を支えているのは高齢の先生方であるというのが見えてくる。診療所に勤務する先生方は高齢になってからもなかなかリタイアできない現状がある。一方、一般病院に勤務する医師数は年々増加しており、医師の平均年齢は47.6歳で、幅広い年代の医師が在籍し指導体制も充実していると考えられる。

### (3) 「やる気スイッチグラフ」について

女性医師の場合、さまざまなライフイベントに応じて個々の仕事へのモチベーションには変化があることを図にしたものが「やる気スイッチグラフ」である。

図を見ると、やる気がゼロになった時期から、徐々にキャリアを積んでいく段階でモチベーションが上がったり下がったりを繰り返すのがわかる。

ライフイベントがあったときに大学病院でも若い先生方が、キャリアチェンジを考えて大学から離れていく現象がみられることから、これからは、「やる気スイッチ」が下がらないように、大学としてさまざまな事情を考慮したテイラーメイドな支援を行っていくことが必要になってくると考える。



表(発表スライドには70歳代までの記載があったが、資料の提供がなかったため、類似の京都大学医学部同窓会 芝蘭会報 No.214 号の図を参考に掲載)

### (5) まとめ

香川大学では現在、ダイバーシティという観点からさまざまな取組み(職員の休暇制度、介護に関する制度の案内など)を行い、ワークライフバランスが保てるようにしている。今後大学を魅力的な場所にしていかないと若い医師が選択しなくなり、大学病院が危機的状況になるのではないかとすごく心配をする人も多い。

そのためには、大学での働き方をさらに多様性に対応したものにしなければならない。地域の先生方には大学を地域医療の一つのパーツとしてぜひ活用していただきたい。最後に一個人としてのお願いでもあるが、やはり少ない人材で大学の診療・教育・研究を支えるという観点からは、大学の事務員というのがもっと増えて欲しいと思っている。大学が医療人として学びたい、働きたい人にとって魅力的な場所となるよう、人員・施設・経費面での配慮をいただけたらいいなと思っている。

[報告:理事 岡 紳爾]

3. 眼科医生活63年を経て今思うこと、伝えたいこと～超高齢社会に向けて～

大内胃腸科眼科医院副院長 大内 通江

大内先生は、1936年岡山県倉敷市にて出生、1960年岡山大学医学部卒業された大先輩です。六十余年にわたり眼科医として家庭人として働いてこられました。

先生は、人生のターニングポイントとして

- ・農地改革（女性として自立することを目標とする）
- ・大学入学と眼科学教室入局（ロールモデルなる先輩女性医師との出会い）
- ・結婚
- ・眼科医医院開業
- ・還暦

を挙げておられます。

90歳近くの現在でも、学校医活動、慢性疾患の療養指導・相談、視覚障害者支援（視覚支援学校との連携）、アイフレイル対策活動、食事指導・禁煙指導と現役で働いておられます。まさに人生100年時代における医師の働き方のロールモデルとなる方です。働く女性の環境整備のための各種制度はあくまでも必要条件であり、高い志と強い心構えを持ち努力することが十分条件であるとの発言からは、大内先生がご自分に厳しく研鑽を積まれてきたのだと思いました。

患者さんは明るく快適な毎日を過ごしたくて病

院に足を運んで来られる。医者もいつまでも元気な姿で答えたいと思う、医者になった時から継続と健康を目標に据え、これからも患者さんとともに考える医療を実践したいと講演を終えられました。

医師が自分の健康を保つことが患者さんのための医療の一部だと、先生の講演と姿から学びました。

[報告：常任理事 長谷川奈津江]

**山口銀行は スマホ1つで**  
いつでも、どこでも、カンタンに

□座開設も □残高照会も □お振込も

お店に行かなくても大丈夫。便利に使えるアプリです。

この世界で。この街で。このじぶん。 **山口銀行** **YMfg**

ダウンロードはコチラから



お問い合わせはヘルプデスクへ  
0120-307-969 ■受付時間(平日・土日祝) 7:00~23:00

